

## 年間来館者数9万人を突破 「絹谷幸二 天空美術館」にて開館3周年記念展 「超！多次元空間への挑戦 ～平面に、立体に、そして3D映像に～」を開催

積水ハウス株式会社が設立・運営する「絹谷幸二 天空美術館」（梅田スカイビル タワーウエスト27階）は、新しい芸術文化発信拠点として2016年12月に開館。多くのお客様にご来館いただき、年間来館者数は、初年度約3万人、2年目約6万人、3周年を迎えて9万人に達しました（11月29日現在）。

3周年を記念して、特別展「超！多次元空間への挑戦 ～平面に、立体に、そして3D映像に～」を、12月21日(土)から2020年6月29日(月)まで開催いたします。

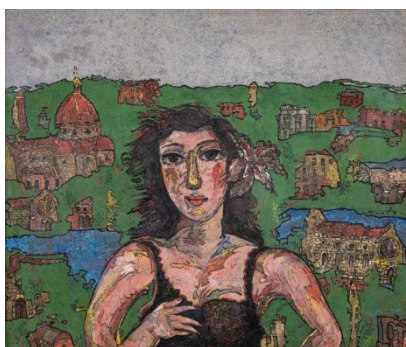
オリンピック・イヤーを記念し、表現の可能性に果敢に挑戦する絹谷ワールドを、多次元から紹介する特別展。平面・立体・3D映像が様々なテーマでコラボし、森羅万象が千変万化する豊饒なるイメージ世界をご体感ください。また作者渾身の大作、オマージュ「平治物語絵巻」を初出品、さらに絹谷藝術の軌跡をたどる常設展示コーナー「アフレスコ画家の誕生」をアトリエ内に開設いたします。貴重な初期の作品も併せてご鑑賞ください。



オマージュ「平治物語絵巻」左：（喝）右：（空） 200号2枚組



「リド島にて」 15号



「花飾りの少女」 20号



「アフレスコ画家の誕生」をアトリエ内に開設

## ◆ 作品紹介

「オマージュ『平治物語絵巻』左: (喝) 右: (空)」 200号2枚組 2017年 ミクストメディア  
平治の乱を題材とした作品。権力抗争によって繰り返される戦禍に、憤怒の明王(喝)と静観の如来(空)の動静の姿が、紅蓮の炎の中に浮かび上がる。人間の愚かしい業を直視し、仏の教えによって人類救済を希求する作者渾身の大作。

「リド島にて」 15号 1972年 アフレスコ・ストラッポ\*  
アフレスコ模写と自由制作との狭間で形成されていった絹谷スタイル。自由奔放に画面を駆け抜ける輪郭線の胎動が見え隠れする初期の貴重な作品。アサリ採りを体験した近くのリド島での遊興のひと時、流れるような筆触が時の流れを暗示するかのようである。  
\* ストラッポとは、壁画の表面を剥がし取る技法です。

「花飾りの少女」 20号 1981年 アフレスコ・ストラッポ  
花飾りをつけた愛らしい少女の微笑みと、緑の大地の間に古代建築が浮かび上がる背景。夫人とともに旅立ったイタリア留学のみずみずしい記憶が蘇る。輪郭線が効果的に画面を引き締める絹谷スタイル面目躍如の作品。

## ◆ 常設展示開設

### 絹谷藝術の軌跡「アフレスコ画家の誕生」

1970年代以降、壁画の古典技法アフレスコを駆使した斬新なスタイルで日本のアートシーンを牽引してきた絹谷幸二。アフレスコとの出会い、研鑽、そして開花。貴重な初期作品から豊饒なるイメージ世界のルーツをたどる。

## ◆ DID「対話のある家」とのコラボレーションイベント「暗闇と色彩をめぐる」

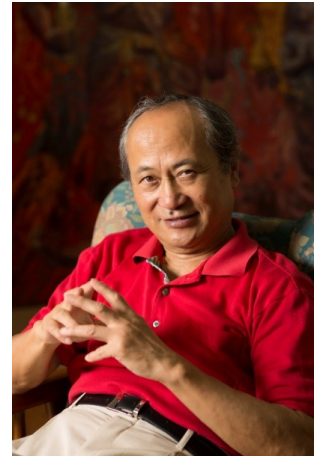


今年、積水ハウスとダイアログ・イン・ザ・ダーク (DID) の共創プログラムDID「対話のある家」とのコラボレーションイベント「暗闇と色彩をめぐる」を、2020年1月27日(月)まで開催。「暗闇」と「色彩」という対極にある2つの世界を両方体験する事で、五感が刺激されてイマジネーションがより広がります。両施設を体験した方にオリジナルグッズをプレゼント。  
DID「対話のある家」 <http://www.sumufumulab.jp/did/>



◆ 絹谷 幸二（きぬたに こうじ）氏

1943年 奈良県出身。東京藝術大学大学院壁画科修了後、ヴェネツィア・アカデミアに留学。アフレスコ（壁画の古典技法）を修得し独創的なスタイルを確立する。1997年「銀嶺の女神」長野冬季五輪公式ポスター原画を制作するなど、半世紀に亘って日本の現代画壇をリードし後進の育成にも尽力。現在、東京藝術大学名誉教授、日本藝術院会員。2014年文化功労者として顕彰。アフレスコの国内第一人者。



©海田悠

◆ 「絹谷幸二 天空美術館」 <http://www.kinutani-tenku.jp>

2016年12月、世界的に話題の「梅田スカイビル」内にオープンした最新型ミュージアム。世界初となる絵の中に飛び込む大迫力の3D映像体験や、アフレスコはじめ絵画や彫刻の数々を展示し、絹谷ワールドを存分に楽しめる絹谷幸二氏初の単独美術館。57作品（3D映像作品含む）を公開中（12月21日現在）。

自由に絵を描いたりアフレスコ制作体験もできるワークショップスペース、快適空間のカフェなどを併設し、眺望も抜群な美術館。

2019年度より「全国美術館会議」の正会員に加盟。

アフレスコを子どもたちが間近で「見る」、実際に「創る」体験ができる「フレスコ体験」ワークショップが、2019年度キッズデザイン賞（子どもたちの創造性と未来を拓くデザイン部門）を受賞。



館内 天空カフェ



ワークショップスペース

【開館時間】 10：00-18：00、金曜日・土曜日・祝前日は10：00-20：00

（入館は閉館の30分前まで）

【休館日】 火曜日（ただし祝日の場合は開館し翌平日が休館）、

年末年始（2018年12月30日－2019年1月3日）、展示替え期間

【入館料】 一般1000円、大学・高校・中学生600円、小学生以下無料、団体・障がい者割引あり

【所在地】 〒531-0076 大阪市北区大淀中1-1-30 梅田スカイビル タワーウエスト27階

【お問い合わせ】 06-6440-3760（開館時間内）